

マネスキン、エルヴィス・プレスリーによる“If I Can Dream”のカヴァーのミュージック・ビデオが公開



Photo: Fabio Germinario

マネスキンはエルヴィス・プレスリーによる“If I Can Dream”のカヴァーのミュージック・ビデオが公開されている。

“If I Can Dream”のカヴァーはバズ・ラーマンが監督した伝記映画『エルヴィス』のサウンドトラックに収録されている。

マネスキンはトリノで開催された 2022 年のユーロビジョン・ソング・コンテストで“If I Can Dream”をカヴァーしており、6 月よりストリーミング・サービスで配信されている。今回、映画『エルヴィス』の映像を使ったミュージック・ビデオが公開されている。

“If I Can Dream”のミュージック・ビデオはこちらから。

『NME』のインタビューでフロントマンのダミアーノ・デイヴィッドはこのカバーについて次のように語っている。「バズ・ラーマンと話をしたけど、クールで、ものすごく頭のいいアイデアを持っている人だった。というのも、僕らにすごくロックっぽいアップテンポの曲をやらせるのは簡単だと思うんだ。だけど、話している行間の中でエルヴィスのスウィートな面を見せるものができるということを見抜いてくれたんだ。いい仕事ができたとと思うよ」

彼は次のように続けている。「曲の意味合いもすごく現代に通じているよね。『If I can dream of a better land / Where all my brothers walk hand in hand (みんなで手を取り合えるよりよい国を夢見るなら)』という歌詞は団結、平和、自由、幸せについて歌われている。ふさわしい時に出すことができた。自分たちのやったこと、プロジェクトに参加できたことを誇りに思っている。素晴らしいものになるという感覚があったんだ」

ダミアーノ・デイヴィッドはライブで今後も「カバーをやっていく」ことになるだろうとも語っている。「最高にクールなことのひとつだよね。曲というのは書いて出したら、その人のものじゃなくなるんだ。みんなのものになるんだよ」

映画『エルヴィス』のサウンドトラックにはエミネム、テーム・インパラ、スティーヴィー・ニックス、ジャック・ホワイト、スウェイ・リー、ディプロ、クリス・アイザック、デンゼル・カリー、ジャスミン・サリヴァンらが参加している。

マネスキンはサマーソニック 2022 に出演するために来日することが決定している。

<https://youtu.be/XVbl0mQACSM>